

地域活動助成費

宮城県東松島市「みちのく潮風トレイル」の地域利用促進に向けた取り組み

古本 泰之（外国語学部）

取り組みの背景・目的

本学との包括的連携協定を締結している宮城県東松島市において、申請者のゼミを中心にこれまで3年半にわたって、同市に一部が存在する「みちのく潮風トレイル」（環境省が設定した「歩いて旅を楽しむための道」）の利用促進に関して連携活動を行ってきた。

その中で大きなポイントとなってきたのが、観光以前の「地域住民の利用促進による認知度の向上」であることから、一般的な観光者への対応と合わせてゼミで方策の検討を行ってきた。

検討してきたゼミは2025年度春学期で活動を終了したが、教育委員会などとの協議の結果を通じて実現可能な部分が出てきたため、自主的活動として継続していきたいと、本助成費を申請した。

取り組みの目標と活動内容


【取り組みの目標】

1. 地域の小学校の児童および保護者に対して、みちのく潮風トレイルの一部ルート（約2km）を体験していただくためのパンフレットを作成した。パンフレットは歩いた回数に応じて所定のスタンプを押ししていく仕組みになっており、地図および歩く上での注意事項を記載した。
2. みちのく潮風トレイルは、同じ東松島市内に存在するトレイル「宮城オルレ」と比較して知名度に課題がある。観光振興の観点から考えると、観光者への認知度を上げることと同レベルで地域住民の認知度を高めることが重要と言え、今回の取り組みを通じて地域の親子連れの認知度が高まることを目的とした。

【活動内容】

1. 小学生向け「みちのく潮風トレイルパンフレット」の作成
内容については、東松島市役所商工観光課、東松島市教育委員会、配布予定の市立大曲小学校との調整に基づいて決定した。
2. パンフレットの印刷
東京都三鷹市内の印刷業「株式会社文伸」から実際に印刷する上での技術的な課題について指導をいただき、パンフレットの印刷を行った。
3. パンフレットの配布
東松島市立大曲小学校の4年生～6年生へパンフレットを配布し、ウェブアンケートを通じてリアクションを確認した。内容面での評価を受けた一方で、さらなる参加意欲を高めるための改善も求められた。

主な成果物



トレイルを歩く前に持ち物を確認しよう！

- ☑ 持ち物チェック
 - 水筒
 - タオル
 - 筆記用具
 - パンフレット

おうちの顔ぶれキャラ

1回目 スタンプ欄 2回目

イトくんのスタンプ (オレンジ)

こいのぼりのスタンプ (青色)

スタンプは大曲市民センターにあり！
スタンプは2種類あり！
2回歩いてコンプリートしよう！

はじめてでも安心！
みちのく潮風トレイル
パンフレット

おうちの方と新しい景色を見つけよう！

注意

- ・おうちに帰るときは来た道を戻ろう
- ・こまめに水分を取ってね
- ・1回に歩く目安は15分～30分だよ

年 組 名前



TRAIL MAP

スタート：上浜橋の横からスタート！！

ゴール：基地が見えてきたら約1km地点に到達！
記念に写真をとってみよう！

memo

吉村大学 古本ゼミナール 作成